

特集

財布にも環境にも優しい

マイボトルを 使おう!

皆さんはマイボトルを使っていますか？

近年、節約のために水筒やタンブラーなどのマイボトルを使う方が増えていますが、実はマイボトルを使うことは環境を守ることにもつながっています。

今回は、インターネットモニター350人にアンケート調査を行い、その結果とマイボトルを使う利点を「節約」と「環境対策」の2つの視点から紹介します。

問合せ 環境政策課(☎51・2454) HP 80052



マイボトルでできる
節約と環境対策

市が実施したアンケート調査の結果、77%の方がマイボトルを使用していると回答しました。一方、マイボトルを使用していない方のうち、44%が毎日数本ペットボトル飲料を購入していることも分かりました。

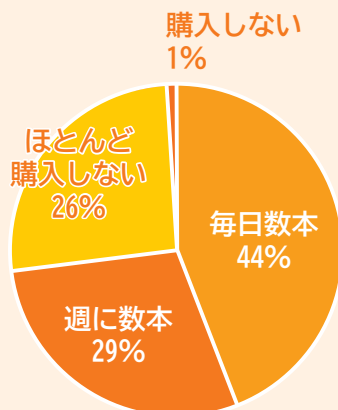


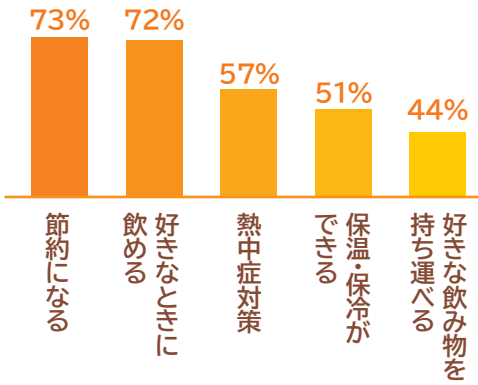
図1) ペットボトル飲料の購入頻度

ペットボトル飲料は、どこでも簡単に購入できますが、必要になるたび購入すると費用がかさむだけでなく、使い捨てされるプラスチックが大量に排出され、海洋汚染など環境破壊の原因となることが問題となっています。しかし、繰り返し使用できるマイボトルを使えば、飲み物の購入費用を抑えるだけでなく、プラスチックを削減することができます。

財布に優しい

マイボトルを使うと、どのくらい節約ができるのか見比べてみましょう。

図2) マイボトルを使っている理由(複数回答)



アンケート調査でマイボトルを使っている方に使う理由を聞いたところ、「節約になる」と回答した方が最も多く、73%に上りました(図2)。



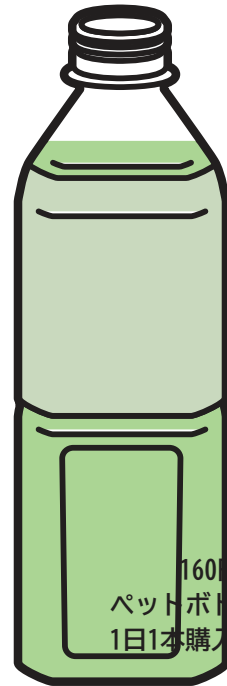
マイボトルにお茶を入れて持ち歩けば...

1年で
ティーバッグ1袋15円×365日

= 約5,500円!!

どのくらい節約できる?

マイボトルの方が
年間**5万円以上も**
節約できる!



160円の
ペットボトル飲料を
1日1本購入すると...

1年で
1本160円×365日

= 58,400円

※市場価格から算出

マイボトルで節約しよう

ペットボトル飲料を1年間、毎日1本購入した場合と、マイボトルに作ったお茶を入れ、1年間毎日持ち歩いた場合にかかる費用を比較したところ、マイボトルを使えば年間5万円以上も節約できることが分かりました。毎日複数本ペットボトル飲料を購入する方は、一度節約に挑戦してみたいかがでしょうか。

使い方はいろいろ

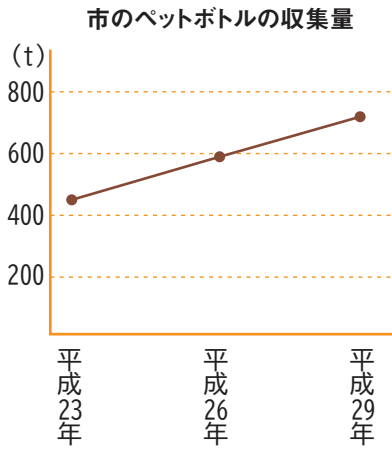
マイボトルを使う理由として、「保温・保冷ができる」「好きな飲み物を持ち歩ける」などの意見も多くありました(図2)。

最近では、お茶以外にも簡単に作ることができる水出し紅茶や濃縮タイプのコーヒーなど、マイボトルに適した商品が販売されています。温かいスープなどを入れることもできるほか、妊娠中の方はカフェインレスコーヒーを持ち歩くなど、さまざまな飲料を入れるのにも便利です。

このように、マイボトルには自分の生活に合わせた飲料や、あまり市販されていない飲料を持ち歩くことができるという利点もあります。

環境に優しい

マイボトルを使うと、環境にどのような効果を与えるか見ていきましょう。



ペットボトルは手軽で便利な容器ですが、大量に使い捨てられています。現在、市が収集するプラスチックのうち、ペットボトルが約1割を占めるなど、収集量はかなりの量に上ります。

マイボトルでできる環境対策

ペットボトルは収集した後、プラスチックリサイクルセンターなどの選別施設で数多くの工程を経た後、最終的には人の手によって丁寧に分別しています。しかし、汚れたまま出されたものや、中にたばこの吸殻などの異物が入られたものなど状態が悪いペットボトルもあり、すべてがリサイクル出来ているわけではありません。

積み上げられたペットボトル



収集されたペットボトル

環境を守っていくためには、1人1人がペットボトルの使用量を減らす取り組みを始める必要があります。市が平成29年度に収集したペットボトルの量は717t。500mlのペットボトルに換算するとおよそ2390万本に当たります。膨大な量ですが、市民1人当たりで換算すると年間約63本、月5本程度です。マイボトルを使用することで、1人当たりのペットボトル消費量を大きく減らすことができます。

ペットボトルを5300にしよう

しかし、アンケート調査では、次のような理由でマイボトルを使っていない方も多くことが分かりました。

荷物になる



買いたい時に買う



マイボトルは何度も繰り返し使用することができます。使えば使うほどペットボトルを減らすことにつながるため、私たちがとって最も身近な環境保全の取り組みになるのです。使っただけで環境対策になるマイボトルを使い始めてみませんか。

市のペットボトルごみを0にできるかも！

環境政策課
朝倉 義智

知っておきたい

「海洋プラスチック」のこと

現在、「海洋プラスチック」と呼ばれることが世界的な問題となっています。海洋プラスチックは、ペットボトルをはじめとするプラスチックが、ポイ捨てなどにより陸上から川などを通じ、海に流出したものです。

海洋プラスチックは、年月が経過すると粉々になり、5mm以下の「マイクロプラスチック」に姿を変えます。これを魚が餌と誤って食べ、さらにその魚を人が食べることで、人の体内に摂り込まれ、その量は1週間で約59gにも上るとされています。マイクロプラスチックは、海中の有害物質を吸着する性質を持つため、発がん性物質などがプラスチックを通じて体内に摂り込まれることが懸念されており、世界的に取り組まなければならない環境問題です。

海洋プラスチック



みんなの ライフスタイル × マイボトル

いつでもどこでも便利に使えるマイボトル。
あなたの生活に取り入れてみませんか？

通勤中



出勤前



カフェでお気に入りの
飲料をマイボトルに

仕事中



好きな
飲み物で
ラックス

部活中



昼休み



お弁当に温かい
お茶やスープを

運動中



運動中に
スポーツ
リンクを



Information

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で マイボトル対応店舗を確認できます

市内でマイボトルへの給水や飲料の販売に対応している施設や店舗の情報を公開します。

問合せ 環境政策課(☎51・2454)



iOS



Android

とよはしオリジナルマイボトルを 販売しています

ところ 市役所じょうほうひろば、環境政策課

料金 1,200円

その他 売り上げの一部を本市の環境活動に活用

問合せ 環境政策課(☎51・2454)